

The IPOX[®] Week

www.ipox.com

edited by Dr. Josef Schuster

Contact: josef@ipoxschuster.com

◆ Think GROWTH – Think IPOX

- 米国は大型企業が弱気となったが、IPOX 100 U.S. インデックス (IPXO) は飛躍、米国は取引日数の短い週となるも最高値を記録。
- 世界の上場に関するレビューと見直し: 銘柄によっては強気なものもみられたが、平均的には IPO 株はマイナスになるぎりぎりのところで苦戦、週の注目は米国外の新上場株に。

[November 20, 2017]

米国は大型企業が弱気となったが、IPOX 100 U.S. インデックス(IPXO) は飛躍、米国は取引日数の短い週となるも最高値を記録。スタイルボックスにとられない大型企業中心の IPOX 100 U.S. (IPXO)は米国オプション満了週、弱気の米国大型企業は 1.32% あげて今年現在 22.99% となり、米国ベンチマークの S&P 500 インデックス(SPX) を先週 1.45% と大きく上回った。米国の収益シーズンが終わり、IPOX 100 U.S. (IPXO) ポートフォリオ保持株中の週間リターンの変化が前週に比べて落ち着いたがやはり通常よりは上下が激しく、比重を等しくする銘柄平均 1.08% (中央値 0.91%)となり、時価総額ごとの IPOX 100 U.S. (IPXO) をまとも下回った。製薬会社、Shire (SHPG US: 4.99%), バイオテック、Bioverativ (BIVV US: 4.57%), Jack Dorsey 先導の決済機関、Square (SQ US: 12.68%) あるいは PayPal (PYPL US: 3.23%)など、大きなゲインとなったのは、比重の高いヘルスケア株や数多くの次世代

IPOX Price Returns (%)	Last Week	Q3 2017	YTD 2017
Exposure: Global/International (x US) (USD)			
IPOX Global (IPGL50)	0.76	8.63	27.39
IPOX International (IPXI)*	0.31	9.49	34.49
Exposure: United States (USD)			
IPOX Composite U.S. (IPXC)*	0.39	8.86	32.18
IPOX 100 U.S. (IPXO)*	1.32	7.06	22.99
IPOX 30 U.S. (IPXT)	1.60	7.99	25.66
Exposure : Europe/Nordic Region (EUR)			
IPOX Europe (IXTE)	-1.48	5.59	15.91
IPOX Nordic (IPND)	-1.59	5.17	15.93
Exposure: Asia-Pacific/China Region (USD)			
IPOX Asia-Pacific (IPTA)	-0.73	2.85	18.00
IPOX Comp. China (IPXUCHCP)	-0.28	12.29	45.11
IPOX China (CNI)	0.65	9.59	37.03

* Basis for ETPs: FPX US, FPX LN, FPXU FP, FPXI US, TCIP110 IT) and CME Futures (e-mini IPOX 100 U.S. Index Futures [Commodity trading symbol: IPOZ7]).

IPOX 100 U.S. Investing with the 5-star FPX ETF since 2006:



決済機関がゲインを先導した。収益発表後勢いがマイナスの方向に走り圧力を受けていたバイオテック調査会社、INC Research (INCR US: -3.45%) or トラック会社、Schneider National (SNDR US: -3.34%)などがあつた。海外の市場では、電気部品メーカー、maker Fit Hon Teng (6088 HK: 33.40%)、中国のソーシャルメディアプラットフォーム、Weibo (WB US: 10.05%) が IPOX で比重の高い Altice NV (ATC NA: -21.36%)のロスをカバーする以上の働きをし、IPOX インターナショナル(IPXI) は今年現在のゲインを先週伸ばした。

世界の上場に関するレビューと見直し: 銘柄によっては強気なものもみられたが、平均的には IPO 株はマイナスになるぎりぎりのところで苦戦、週の注目は米国外の新上場株に。最低 12 社の顕著な(チャイナ A シェアおよび現地以外のインド) 企業が先週取引を開始、最終売価価格の終値との差で、比重を等しくする IPO 平均 just 0.62% (中央値 1.17%) となった。上昇のほとんどが売出超過となった香港取引の

ゲーム会社株、Razor (1337 HK: 11.08%) および米国取引のインフラ・ソフトウェアメーカーで Morgan Stanley 先導の SendGrid (SEND US: 16.31%) 出会った一方、他の上場は鼻屑目にもて交錯したとしかいようがなく、銘柄によっては、初期 IPO 値付けの環境としては今年最終版となっていることを示している。米国では取引日数がすくない週となるが、今週の注目は、海外の数社の IPO で、不動産ディベロッパーでドバイではよりどころとなる IPO、Emaar Development (EMAARDEV UH) また多数の特殊小型企業の IPO で、オーストラリアの葬祭業、Propel Funeral Partners (PFP AU)、オーストラリアの投資顧問サービスプロバイダー、Netwealth Group (NWL AU)、スウェーデンの医療機器メーカー、IRRAS (IRRAS SS)、デンマークのキッチン・パルム家具メーカー、TCM Group (TCM DC)などがあげられる。

Select IPOs traded (week: 11/13/2017)	Country
Bakkavor Group PLC	Britain
Bestway Global Holding Inc	China
Bluegreen Vacation Corp	U.S.A.
Jianpu Technology Inc	China
Orphazyme A/S	Denmark
Razer Inc	U.S.A.
SailPoint Technologies Holding Inc	U.S.A.
scPharmaceuticals Inc	U.S.A.
SendGrid Inc	U.S.A.
Stitch Fix Inc	U.S.A.
YiXin Group Ltd	China
Select IPOs expected (week: 11/20/2017)	Country
Boku Inc	U.S.A.
IRRAS AB	Sweden
Netwealth Group Inc	Australia
PT PP Presisi Tbk	Indonesia
Emaar Development PJSC	U.A.E.
Propel Funeral Partners Ltd	Australia
TCM Group A/S	Denmark